



明治“50”年 — 久米邦武と近代の行方

1868年を中心とした「明治維新」は歴史的な出来事であるだけでなく、これまでさまざまに解釈されてきたようにそれ自身も歴史を有している。この講義では、近代日本の出発点となったこの歴史的出来事の重要性を、1918（明治51）年の時点から振り返ってみたい。具体的には、1878年に『米欧回覧実記』を出版した久米邦武（1839-1931）に焦点を当てる。



久米邦武

明治も数十年を経ると、日本は世界の列強に連なり、第一次世界大戦にも参戦していく。久米は、この50年の歩みを踏まえながら、この事実をどのように評価していたのだろうか。また、大隈重信などの政界・論壇のリーダーたちは、明治改元から50年を経た時点から、近代日本の過去・現在・未来をどのように見ていたのだろうか。

1月12日(土) 午後4時30分～6時

定員：30人(先着制)

受講料：一般800円、市民600円、会員500円



講師 M. W. スティール

国際基督教大学 名誉教授

今後の
開催予定

(各回申込み)

⑤ 1/26(土) 16:00～17:30 「日本近代とアイヌ民族」

檜皮 瑞樹 (東京経済大学 史料室)

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込開始 ▶ 12月4日(火) 午前9時30分～

FAX 0422-40-0314 お問い合わせ電話 0422-40-0313

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階

講座趣旨

“Alternative Narratives” 日本近代をめぐる視座

この連続講座では、日本の近代をより幅広く複合的な文脈から解き明かします。

明治維新以来 150 年の日本の近代化の歴史は、どのように語られてきたのでしょうか。「明治維新」天皇の下での中央集権国家の確立。「文明開化」日本社会の西洋化及び工業と軍隊の近代化。「帝国主義」戦争・勝利・敗戦。「民主主義」平和的かつ民主的社会としての日本の再出発。こうした歴史叙述がなされてきました。

しかし、そこには別のストーリーもあったのではないのでしょうか。5 人の講師が、それぞれの視点から挑みます。

講座開催概要

| | |
|------|--|
| 日 程 | 平成 31 年 1 月 12 日 土曜日 |
| 時 間 | 午後 4 時 30 分～6 時 |
| 定 員 | 30 人(先着制) |
| 回 数 | 1 回 |
| 受講料 | 一般 800 円、市民 600 円、 会員 500 円 |
| 教 材 | レジュメ資料ほか <small>※講義スライドと配布資料は、異なる場合がございます。</small> |
| 難易度 | ★★☆ |
| 会 場 | 三鷹ネットワーク大学 |
| 申し込み | <input type="checkbox"/> WEB <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 窓口 申込受付: 12 月 4 日(火) 午前 9 時 30 分～ |

明治 “50” 年——久米邦武と近代の行方

1 月 12 日

1868 年を中心とした「明治維新」は歴史的な出来事であるだけでなく、これまでさまざまに解釈されてきたようにそれ自身も歴史を有している。この講義では、近代日本を出発点となったこの歴史的出来事の重要性を、1918 (明治 51) 年の時点から振り返ってみたい。具体的には、1878 年に『米欧回覧実記』を出版した久米邦武 (1839-1931) に焦点を当てる。

欧米を旅した使節団での久米の経験は、彼の儒教的な世界観を変え彼自身を西洋についての権威にまで押し上げた。さらには、生産的でもありときには論争を巻き起こした歴史家ともなった。私たちは、『実記』などをとおして、彼が欧米滞在中に何を見、その後何を考えたのかを知ることができる。久米は、日本はいかに西洋から学び、独自の文明と啓蒙 (“文明開化”) を築くことができるのかについて思い描いていた。

しかし、やがて日本は、世界の列強に連なり第 1 次世界大戦に参戦していく。久米は、この 50 年の歩みを踏まえながら、この事実をどのように評価していたのだろうか。また、大隈重信などの政界・論壇のリーダーたちは、明治改元から 50 年を経た時点から、近代日本の過去・現在・未来をどのように見ていたのだろうか。

講師紹介 (敬称略)

M. ウィリアム・スティー爾 (M. William Steele) 国際基督教大学 名誉教授

1969 年、カリフォルニア大学サンタクルーズ校修了 (BA)、76 年、ハーバード大学大学院博士課程修了 (Ph. D)。専門は、日本近現代史、地域史。78 年より、ハーバード大学講師、86 年に国際基督教大学に着任 (準教授)、93 年より教授、2016 年より名誉教授。

著書は、『もう一つの近代—側面からみた幕末明治』(ペリかん社、1998 年)、『鏡のなかの日本と韓国』(共著、ペリかん社、2000 年)、『ローカルヒストリーからグローバルヒストリーへ—多文化の歴史学と地域史』(共著、岩田書院、2005 年) ほか。

今後の講座

講師

題目

⑤ 1/26(土)
16:00~17:30檜皮 瑞樹
(東京経済大学 史料室)

「日本近代とアイヌ民族」

三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日： 平成 年 月 日

| | | | | | |
|---|---|-----------|-----|-------------|----------|
| お名前 | フリガナ | 性別 | 男・女 | 生年月日 | 西暦 年 月 日 |
| 受講者区分 ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。 | (1)【市民】三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2)【市民(在勤・在学)】三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3)【市民学生】三鷹市にお住まいの学生の方 (4)【会員】勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5)【一般】三鷹市外にお住まいの方 | | | | |

| | | | | | |
|--------------|---------|--|---------|--|--|
| Eメール | | | | | |
| 緊急連絡先 | 携帯電話番号： | | 携帯Eメール： | | |

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

| | | |
|---------------|-----|-----|
| 郵便物送付先 | ご自宅 | 勤務先 |
|---------------|-----|-----|

《ご自宅》

| | | | | |
|-------------|-----|-------|--|--|
| ご住所 | 〒 — | | | |
| 電話番号 | | F A X | | |

《勤務先・学校名等》

| | | | | |
|---------------|-------------------|-------|-----|--|
| 勤務先名称 | ※学生の場合は学校名と学部・学科名 | | | |
| 勤務先部署名 | ※学生の場合は学籍番号 | | 役職名 | |
| ご住所 | 〒 — | | | |
| 電話番号 | | F A X | | |

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

| | |
|---------------|--|
| 勤務先業種 | ①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他 |
| 職業(職種) | ①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他 |

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

| | | |
|-------------|------|-------|
| 情報提供 | 希望する | 希望しない |
|-------------|------|-------|

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

| | | | | | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------|-------------|----------|--------------|----------|
| 1 経営・経済学 | 2 歴史学 | 3 法学 | 4 文学 | 5 工学 | 6 教育学 | 7 福祉・医療 | 8 介護・看護 |
| 9 コンピューターサイエンス | 10 アジア・アフリカ系言語 | 11 総合政策 | 12 国際関係論 | 13 政治学 | 14 天文学 | 15 農学 | 16 臨床心理学 |
| 17 カウンセリング学 | 18 社会心理学 | 19 国際コミュニケーション学 | 20 スポーツ医学 | 21 マーケティング学 | 22 人間環境学 | 23 キャリアデザイン等 | 24 社会福祉学 |
| 25 情報科学 | 26 情報コミュニケーション学 | 27 グローバルビジネス学 | 28 宗教学 | 29 平和学 | 30 生物学 | 31 化学 | 32 数学 |
| 33 教養学 | 34 建築学 | 35 その他 | | | | | |

◆**受講者登録について** *すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に（講座のお申し込みと同時に）、必ず受講者登録を済ませてください。ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を記入する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆**個人情報について**

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。

| | | | |
|-----------|------------------------------------|------|-------------|
| 受講者 番号 | E から始まる数字 6 ケタをご記入ください。 E | 申込日 | 平成 31 年 月 日 |
| 名前 | フリガナ | 電話番号 | |

※申込欄に○をご記入ください。

| 申込欄 | 講座タイトル・講師（敬称略）・講座日程 | 受講料 | | 領収印 |
|-----|--|-----|-------|-------|
| | 明治 150 年連続講座 ④ 明治 “50” 年——久米邦武と近代の行方 講師：M. ウィリアム・スティール 国際基督教大学 名誉教授 日程：平成 31 年 1 月 12 日 土曜日 午後 4 時 30 分～6 時 [D1855500] | 一般 | 800 円 | 文化・教養 |
| | | 市民 | 600 円 | |
| | | 会員 | 500 円 | |

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422（40）0313 ファックス：0422（40）0314

[郵送での申込]〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階 三鷹ネットワーク大学事務局

この講座をどこでお知りになりましたか？（該当するものに○を1つだけご記入ください）

- | | | |
|---------------------|----------------|-----------|
| 1. 三鷹ネットワーク大学ホームページ | 5. 学内ポスター・チラシ | 9. その他（ ） |
| 2. ダイレクトメール | 6. 講師・教職員よりの紹介 | |
| 3. 三鷹市広報 | 7. 友人・知人よりの紹介 | |
| 4. ポスター／チラシ | 8. 新聞記事等 | |

【ご受講について】

●受講料のお支払いについて

受講予定者の方には、受講料のお支払い方法についてのご案内をお送りします。郵便振替、現金等、書類に記載されている方法で、お支払いくださいますようお願いいたします。受講予定者としてご通知した方からの受講料のお支払いを事務局が確認できた時点で、受講が確定します。期日までに受講料をお支払いいただけない場合には、お申し込みを取り消す場合がありますのでご注意ください。※お支払い方法は、講座によって異なる場合がありますので、詳しくはお送りする書類をご確認ください。

●受講のキャンセルについて

- 講座申し込み後にお客様の事情により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座のキャンセルをしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申込期間内のみ受け付けます。
- 受講料入金後のキャンセルについて

1. 講座前日（連続講座の場合は第一回講座前日）までに申し出があった場合

キャンセルの申し出があった日から2週間以内に事務局まで受け取りに来ていただければ、全額返金します。なお、2週間を過ぎても受け取りに来ていただけなかった場合は 500 円の手数料を差し引いた残額を郵便小為替で送付します。この場合、受講料 500 円以下の講座については返金はいたしません。

2. 講座当日（連続講座の場合は第一回講座当日）、講座開始時刻前に申し出があった場合

講座当日（連続講座の場合は第一回講座当日）から2週間以内に事務局まで受け取りに来ていただければ、500 円の手数料を差し引いた残額を返金します。なお、2週間を過ぎても受け取りに来ていただけなかった場合は 500 円の手数料を差し引いた残額を郵便小為替で送付します。この場合、受講料 500 円以下の講座については返金はいたしません。

3. 1, 2以外のキャンセルの場合

受講料の返金はいたしません。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。受講資格を他の人に譲渡することはできません。